

プログラム名							
防災・復興人材特別プログラム(学校教育学類)							
プログラムのCP(教育課程編成に関する基本的考え方)							
本プログラムは、将来学校教員を目指す学生に対して、防災や減災についての知識を得、災害が起きた際にも子どもたちの命と生活を守る教員として必要な知識や技能を学ぶ共通教育科目と専門科目を体系的に編成する。							
教育内容・教育方法(教育課程実施)に関する基本的考え方							
<p>1. 教育内容</p> <p>本プログラムでは、学校教育という視点から、1)防災・減災に関する知識の修得、2)教育DXに関する知識の修得、3)被災地から学び教育を考える、の3つの柱から構成されている。</p> <p>1)防災・減災に関する知識の修得 ・防災・復興学入門A ・防災・復興学入門B ・石川県の学校安全A ・石川県の学校安全B</p> <p>2)教育DXに関する知識の修得 ・教育DX入門A ・教育DX入門B</p> <p>3)被災地から学び教育を考える ・みらい創生教育</p> <p>2. 教育方法</p> <p>・1)防災・減災に関する知識の修得、2)教育DXに関する知識の修得、については、座学を中心としながら、救命救急の技能など実践的な内容を扱う演習や実習を織り交ぜながら実施する。</p> <p>・2)被災地から学び教育を考える、では、みらい創生教育で被災地で教育活動を行ってきた教員などをゲストティーチャーに迎え、演習形式を取り入れた座学で学修を深める。</p>							
プログラムを構成する科目 ※1							
科目番号 ※2	授業科目名 ※3	学修目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
(77656)	(防災・復興学入門A)	多様な自然災害のメカニズムや対応策・課題を地球科学、社会基盤学の観点から総合的に理解することで、自然災害に対する問題意識を喚起する。合わせて、被災地諸機関と協働して復旧・復興を推進するために必要な基礎知識を地域創造学や観光学等の多角的視点から学修する。	1～4		○		
(77657)	(防災・復興学入門B)	学校における安全管理・安全教育、災害に伴う医療・福祉・保健事業支援等について対応策や課題など、被災地諸機関と協働して復旧・復興を推進するために必要な基礎知識を教育学、保健学等の観点から学修する。さらに、防災士として将来地域社会で活動することを見据え、その際に必要となる基礎的な知識やスキルを実務者からの講義や演習を通じて身につける。	1～4		○		
(77652)	(石川県の学校安全A)	学校における安全について、様々な視点から説明ができる。	1～2		○		
(77653)	(石川県の学校安全B)	学校における安全について、より深い視点から考え、安全教育について提案できる。	1～2			○	
(77654)	(教育DX入門A)	教育DXに関して様々なツールの基本的な知識を得る。	1～2			○	
(77655)	(教育DX入門B)	教育DXについて、様々なツールを目的に応じて使用することができる。	1～2				○
12XAU00 ※令和9年度から開講	みらい創生教育	地域の伝統や文化と関連付けながら、地域の教育課題を理解できる。	3	○			

※1 他学類開講の授業科目は、当該授業科目を開講する学類等のカリキュラム・マップで確認してください。

※2 ()は共通教育科目の科目番号

※3 ()は共通教育科目の授業科目名